

令和 7 年度第 2 回仙北地域協議会会議録

令和 7 年 7 月 2 5 日

仙北地域協議会

令和 7 年度第 2 回仙北地域協議会会議録

目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
■その他	1 1
■閉会	1 4
■署名	1 4

令和7年度 第2回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和7年7月25日（金） 午後2時00分

■会 場：さくまろ館 大研修室

■出席委員：11名

伊 藤 歩 美、 加 藤 和 浩、 小 松 彩 香、 小 松 利 也
佐々木 千 秋、 佐 藤 尚、 鈴 木 弘、 須 田 綾 子
須 田 和 久、 風 登 若 子、 吉 田 和 博

■欠席委員：3名

佐 藤 立 哉、 田 村 雅 史、 室 谷 裕 子

■出席職員：4名

佐々木 博 喜（仙北支所長） 竹 村 智 子（公民館長）
碓 谷 真 澄（地域活性化推進室副主幹）
草 薨 友 也（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 議事
 - （1）令和7年度地域枠予算の執行状況について
 - （2）令和7年度仙北地域の未来（あす）を語る会について
 - 6 報告
 - （1）彩色千輪プロジェクト事業の進捗状況について
 - 7 その他
 - 8 閉会
-

（午後2時00分 開会）

○地域活性化推進室 草薨副主幹（以下「草薨副主幹」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和7年度第2回仙北地域協議会を始めさせていただきます。はじめに佐々木会長よりご

あいさつをお願いします。

○佐々木会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんにちは。本日はお暑い中、お集まりいただきましてありがとうございます。本当に毎日暑い日が続いてますけれども、大仙市でクーリングシェルターっていう場所がありまして、ポスターも施設に貼っていて、外が暑ければその施設に入って休んでくださいっていうもので、数年前から始まったんですけれども良い取り組みだなと思ってまして。先日、農協さんに行った後、支所に行きまして涼しいって言うと皆休んで行ってくださいって言うてくれて、それだけで疲れが飛んでいってしまう気がしますけれども、本当に熱中症には気を付けて、夏場になりますので体調管理には気を付けて過ごしていただきたいと思います。そして野球ですね。この時期、野球の時期ということで、仙北中が昨日、美郷中との全県初戦を6対0ということで勝利を収めて、仙北中は全校応援で行ったみたいなんですけれども、もちろん選手も大変ですけれども、応援するほうも凄く日差しが強い中、一生懸命応援して勝利をもぎ取ったみたいなんですけれども、日曜日に次の試合があるということで、地域で応援していきたいと思います。それから野球繋がりでも、世界少年野球大会が仙北地域のソーラーレで行われるということで、地域も賑やかになって台湾の選手が柵の湯に宿泊するというので、もしお会いする機会があったら笑顔で仙北地域に迎えて欲しいなと思ったところです。今日は、色々と協議もありますので、私からの挨拶はこのあたりにしたいと思いますが、適宜水分補給をしながら、最後までお付き合いをお願いいたします。

○草薙副主幹

ありがとうございました。次に佐々木支所長よりご挨拶を申し上げます。

○佐々木支所長（以下「支所長」と表記）

皆様、おつかれさまでございます。本当に暑い中、お集まりいただきありがとうございます。暑い日が続いております。今年は7月に入る前から既に熱く、梅雨も例年より早く開けてこのままの状況が続くとどうなってしまうのかと心配しているところです。適度な降雨と適度な暑さの夏になって欲しいと願っております。仙北中学校については、野球のほうで頑張っていて、初戦を突破してその次のステップへ進んで、そのまま優勝までと思っているところであります。あと、世界少年野球大会のこと、会長さんからふれられましたけれども、来週の7月30日から8月7日までの日程で、ふれあいスポーツランドソーラーレを会場に開催されます。王貞治さんとハンク・アーロンさんが、正しい野球を全世界に普及・発展させる、世界の子供たちの友情と親善の輪を広げようという趣旨で始められた大会です。8月1日にふれあい体育館で開会式が行われ、野球教室や国際交流試合のほか、交流事業などが企画されています。大会には、世界11ヵ国、地域から80人の少年少女が、国際交流試合には、中華台北の1チーム、15人が参加予定で、期間中は、寝食を共にし、野球の楽しさに触れ、国際親善の輪と絆を深めます。ここ仙北地域で

大会が開催されることを嬉しく思い、めったにない機会ですので、会場まで足をお運びいただければと思います。第1回の会議から2ヵ月が経ち、この間、地域枠予算の予定事業は順調に申請、実施されておるところであります。本日の協議案件としまして、地域枠予算の執行状況と例年、秋以降に開催しております仙北地域の未来を語る会について、開催時期やテーマなどについてご意見を賜りたく、ご協議いただくこととしております。また、彩色千輪プロジェクト事業の進捗状況を報告させていただきます。本日の案件につきましては、よろしくご審議いただけますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○草薙副主幹

ありがとうございました。この後の進行につきましては条例の規定に基づきまして佐々木会長にお願いいたします。

○会長

それでは、会議を始めます。本日、佐藤立哉委員、田村雅史委員、室谷裕子委員より欠席の届け出がなされておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。次に会議録署名委員の指名を行いたいと思います。今回は、伊藤歩美委員と須田和久委員にお願いいたします。それでは、議事を進めてまいります。（1）の「令和7年度地域枠予算の執行状況」について事務局より説明をお願いいたします。

○地域活性化推進室 碓谷副主幹（以下「碓谷副主幹」と表記）

【資料に基づき説明】

No.	事業名	申請者	類型	申請額
1	平安行列継承事業	仙北支所地域活性化推進室	行政主導型	187,000
2	おらだの体験学校「サタデーキッズパーク」	おらだの体験学校実行委員会	市民協働型	192,500
3	史跡の里づくり事業	史跡の里づくり委員会	地域イベント	1,300,000
4	大仙市商工会女性部仙北支所環境美化事業	大仙市商工会女性部仙北支所	市民協働型	99,000
5	川前西地区環境美化事業	川前西町内会	市民協働型	98,780
6	西宮権現平桜記念植樹標柱建て替え事業	仙北地域老人クラブ連合会	市民協働型	67,100

7	仙北地域ラジオ体操推進事業	せんぼくスポーツクラブ	市民協働型	119,900
8	戊辰戦争標柱設置事業	大仙市仙北史談会	市民協働型	67,100
9	仙北地域自治会連合会事業	仙北地域自治会連合会	市民主導型	270,000
10	子ども健全育成実践事業	仙北漁業協同組合仙北支部	市民協働型	298,100

○会長

ありがとうございました。ただいまの説明につきましてご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

すみません。この申請された事業で終わっているものはありますか。

○碓谷副主幹

終了したものもございます。資料にある2番、4番、5番、6番、8番のほうは既に終了した事業となっております。

○会長

分かりました。ありがとうございます。ほかにございますか。

○佐藤尚委員

9番について、説明の中に各自治会の活動を活性化させるとありますが、各自治会に何かしらの形で還元とかあるものですか。

○碓谷副主幹

地域枠のほうからは、各自治会に還元というものはないんですけれども、自治会長さん方にお越しいただきまして、講習会や研修会に参加していただいて、得たものを自治会に持って帰ってもらって皆さんと一緒に共有していただくというようにしております。

○佐藤尚委員

自治会長さん方の研修会ですが、内容はどんなものでしょうか。

○碓谷副主幹

今年度は、7月に講習会としましてプラスチックごみの分別方法とプラスチック資源の活用ということで、ごみの出し方ですとか、プラスチックごみの仕分けの仕方を市の生活環境課から講師を招いて自治会長さん方に聞いてもらっております。

○佐藤尚委員

分かりました。この会で結構な事業費になっていきますが。

○碓谷副主幹

予算規模が大きいというお話しでしたが、視察研修のほうで、今年度は由利本荘市の秋田県防災学習館のほうに行く予定になっておりまして、その際のバスの借上げ料とかで大きく出るようになっております。

○佐藤尚委員

分かりました。ちなみに我が自治会では、数年前にこの場所に行って研修を受けてきました。普段経験できないことが体験できるのでいいことだと思います。是非、良い研修にきて、地域の皆さんに伝えていただければと思います。

○会長

はい、佐藤さんありがとうございました。他にないでしょうか。

○風登若子委員

このスポーツクラブのラジオ体操の事業ですけれども、いつも仙北球場ですけれどもソーレを会場にできませんか。

○竹村公民館長（以下「公民館長」と表記）

ありがとうございます。ソーレがオープンした令和5年度ですけれども、ソーレで実施しました。お披露目も兼ねてやったんですけれど、高いところが無いので、真ん中に子ども達に並んでいただいて、その周りを囲うような形でやったんですけれど、せっかく模範演技してくれる子ども達がいるので、高いところで模範演技してもらって見てもらえればいいかなってなりまして、再び仙北球場を会場にしたところであります。

○風登若子委員

ちょっと孫が行って広すぎて、なんかガヤガヤしてて、砂地になっているのでちょっと埃っぽい感じだったと話していたので。私も見に行けば良かったんですけれども、ソーレも活用していけばなと思ったんですけれども、理由があればね、いいと思います。ありがとうございます。

○会長

はい、風登さんありがとうございました。他にないでしょうか。大丈夫ですか。

次もありますので、次の（２）の「令和7年度大仙市仙北地域の未来（あす）を語る会」について事務局より説明をお願いいたします。

○草薨副主幹

【資料に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございました。昨年度は記憶に新しいと思いますけれども、色々なテーマで開催をしているんですけども、これについて皆さんからご意見を頂戴したいと思いますが、何かありませんでしょうか。

開催時期は、11月ってイメージがありますよね。毎年ね。昨年はゲストの方のスケジュールとかがありましたので、1月に開催したんですが、どうでしょうかね。

○須田和久委員

去年は、個人的な事由で参加はできなかったんですけども、事務局のほうから毎年良い提案してもらって、私達が思いつかないような提案していただくんですけども、今年も何か提案ないものかなと。

○吉田和博委員

私のほうは特にこれやって欲しいっていうのは無いんですけども、市として市の運営側から見てみた場合に仙北地域に足りないもの、仙北地域が向かって行っているものに対して、どんな対応があったらいいのかなと逆にヒントを教えてもらえればいいのかなと思います。

○会長

はい、ありがとうございます。毎年ね、何とかこなしてきているので。

○支所長

いずれ、今パッとお願いしますは難しいとは思いますが、でも何かしらの柱を作ってもらわないと私達も動きようがないかなということで、今回出させてもらったんですけども。ここ最近、パネルディスカッション的なところで、講演を聞いていただいて、パネルディスカッションをやってそれぞれが思っていたくという感じで進めていますので、何年前はグループ討議とかやっていたいているんですけども、グループ討議となれば、なかなかそれでしり込みされてしまうこともあるので、そこら辺もどうなのかなって思いながら、開催の形態っていうのもどうするかっていうのを確認していただきたいのと、あとは開催の時期をいつにするのか、テーマや講師については、こちらのほうでたたき台を作れるのかなって話にはなるかもしれませんが、このテーマはっていうのがもし皆さんにあれば、それをヒントに次のほうに進めるかなってことではあるんですけども。

○会長

令和5年度と令和6年度は形態が似ているというか最初に講演を聞いていただいて、その後、パネルディスカッションがあったり、昨年場合はトークセッションですね。前半、後半に分けて、講演をしてもらってその後、ゲストの方と対話をするって感じが私は良かったと私は思いました。あと、前にこの会で発表してもらった仙北中の子たちが成長した

現在、仙北地域をどう思っているのかっていうのを聞くっていうのもアイディアとして去年出たというのは覚えているんですが、どうでしょうね。

○小松利也委員

今までの開催一覧等を見て、ちょっと私が聞いてみたいと思うのが、健康増進と地域づくりを結び付けたもので、講演とかがあれば、聞いた上で自分で実行できるかなと思って。まちづくりとかの話聞いても中々、それぞれが実行するってところまで難しいのかなと。ただ、健康づくりとか健康増進であれば自分の健康のために動こうかなと思える話かなと思います。ちょっと前にインターネットの番組で見て認知症発症の原因は40年前の健康状態にあるって話を聞いて、70代で発症した人は、30代の時に健康状態に何かあるってところまで科学で解明されているので、健康増進は誰にとってもいいのかなと、私も興味があるテーマでした。

○会長

はい、ありがとうございます。健康についてね、これひとつだけじゃなくて、小松委員がおっしゃったように組み合わせてもいいかなと思いました。健康増進と地域づくりっていう、地域で健康に関わっている方に聞くとか、良いアイディアだと思います。事務局にご検討いただきたいと思います。

○須田綾子委員

私もお話を聞いて、その後に皆で身体を動かしてみるっていう、何かエクササイズ的な体験型のものも組み込まれれば退屈しないで聞くだけじゃなくて参加できて、そういうのもできるかなって思います。

○会長

はい、ありがとうございます。そうですね。何か会場の人も参加できるような内容だとまたこれまでにない取り組みになるかなと思いますね。あとどうでしょう。

○加藤和博委員

去年お話しいただいた人達は、小さい頃から知っている方達だったので、興味を持って聞かせていただいたんですけども、去年はスポーツ分野のお話しをしていただいたので、例えば、仙北地域出身の音楽家であるとか、芸術文化の方面で頑張っている人がいたら、そういう人の話も聞いてみたいし、あと自分で事業を起して頑張って仕事をしているという人にも過程を経て今、自分はこういう仕事をしていますっていうようなことも参考になるのかなとは思っています。

○会長

はい、ありがとうございます。そうですね。仙北で育った方が活躍しているっていうの

は、令和5年度の益満先生ですね、小さい頃から益満先生を知っている近所の人とかが来てくれて、すごくアットホームだなと思ったのと、昨年も小さい頃から知っているお子さんが大きくなって活躍しているっていうのは、すごく元気がでる内容だったなと思いますので、案として取り入れてもらえればと思います。

○小松彩香委員

去年初めて参加させていただいて、こういう講演会って敷居が高いように感じていて、あまり足が向かなかったりしたんですけども、前回行ってみて講演のお話しもオリンピックのときの話とか写真とかスライドショー使いながら話してもらって、講演の時間も失礼な言い方ですけど、飽きることなく話を聞いて、その後、実際にバドミントンやっている子ども達とラリーする時間があったり、トークがあたりっていうので、ずっと単調に話を聞いているだけではなかったのが、あっという間に終わったというか、そんなに重く考えなくても、こういう機会があったら他の人も聞いて見れば面白いのになと思いました。あと、テーマですが、今あまり出てない点でいうと、自分も子どもがいるので子育て支援とかって思ったんですけど、このテーマにするとやっぱり本当に子育てしている人で聞きに行くには、まず子どもを連れていけるのか、預けないといけないのかってなってくるので、もし、子ども一緒に参加して身体を動かせるっていうのだったら連れてきて皆でやりましょうってなれば、この地域にあまり知り合いがいなかったお父さん、お母さんとかも、ここで知り合う場になったりするかなとも思ったんですけども、未来（あす）を語るって感じじゃなくなってしまうので。

○会長

ありがとうございます。昨年もそういえば参加型ですね。

○伊藤歩美委員

昨年度の講演がすごく良かったなと個人的には思っていて、先ほど加藤委員がお話しされたように、今回は芸術のほうとか。やっぱりこの地域から出た人が頑張っているっていうのを見ると、ここに住んでいる私達はすごく元気を貰えるので、加藤委員の意見に賛成しております。

○会長

ありがとうございます。そうですね、芸術に造詣が深いので、是非もっとアイディアがでたら教えてください。

○鈴木弘委員

テーマについては、この中のどれでもいいと思います。仙北地域の未来（あす）を語る会っていうことですので、あまりかけ離れてもと思いますが、開催内容については、講師の方の講演を聞きながら、それだけで終わらずにものによってはトークセッションなり、

もし健康の関係でやるとしたら体操したりするとか、そういうのを入れたほうがいいのではないかと思います。

○会長

はい、ありがとうございます。そうですね、未来（あす）を語る会なのでね。未来に続く内容で、ちょっと未来が明るくなるような内容がいいんでしょうけれども。

○風登若子委員

高齢化社会になっている感じなので、先ほど言ったような認知症予防の事とか、それに対しての運動とか、そういう参加型でもいいかなと思います。もちろん子育ても聞きたいなと思いますし、上手に子育てしている方の話とか、あとは長生きしている方のお話なんかもお聞きできれば。どのような習慣で、元気でいられるのかなってというようなお話したかしていただけるような、地域の人からお話を聞きたいなと思います。

○吉田和博委員

すみません。ちょっと思っただんですけども、未来（あす）を語るうえでは、この地域だけで外部の方を招いて良い話聞いたっていう自己満足じゃあもうダメなような気がして。たぶん国のほうでも二拠点生活とか、この前、日本郵政の社長さん、辞めちゃったんですけど、お話ししたんですけども、大仙市がずっと続くためには、自分達だけお話を聞いて、良い話を聞いたな満足ってことじゃなくて、外部、東京のほうからでもいいので、こっちに住んでみたいって人を招いて、そこで仙北地域に住んでいる人達と上手い交流があって、ちょっと1ヵ月住んでみようかなっていう、そういうなんか、発信的なものをしたほうが、未来を本当に語れるような気がしました。自分達が外部から招いてきた良い話聞いた、外で頑張っている人いた、私も頑張ろうっていうの必要だと思うんですけども、それだと自分の心で止まってしまうと思うので、可能であれば外部と交流して、仙北地域がその交流を持って発展していったら外部から人が来て、お金を払って物を買うだけじゃなくて、体験型、体験するほうにお金をかけているほうが多いみたいなので、できれば、話を聞いた満足じゃなくて、地域住民の方と外部の方が創り上げるような会をできればいいかなと思います。

○会長

はい、ありがとうございます。吉田委員の話を聞いて、ちょっと思っただんですけども、地域予算の話で兵庫県の西宮と交流しているのが、仙北地域老人クラブ連合会が独自で、連合会同士の交流なんですか。

○支所長

こちらだったんですけども、きっかけは、阪神淡路大震災。あれがきっかけだったみたいで、平成7年の地震だったので、その際に秋田のほうに避難されてきた方々がいらっ

しゃったということで、その際にとっても良くしていただいたってことで、県の老人クラブの連合会のほうで、姉妹提携みたいな、そういう交流事業を始めたのを記念して、たぶん老人クラブ、旧市町村になると思うんですけども、そちらのほうに桜の木が寄贈されたっていうのがきっかけで、実際に西宮に行って交流しているかっていうのは、そういうのたぶんなくて、県として、全体としてやっていたというような事業だと思われます。

○会長

仙北地域と他のところの交流っていうのを吉田委員さんのお話がありましたので、ちょっと聞いてみたんですけども、色々意見が出ましたが、前に地域おこし協力隊の話も出ましたね。外部から来てこちらで住んでみてどうだったかとか、そこら辺も踏まえて、皆さんの意見を事務局にお伝えしましたので、また今後アイディアがでましたら事務局に伝えていくって形でよろしいでしょうか。

○支所長

今、会長さんがおっしゃっていただいたように、お話しいただいた内容をこちらの事務局のほうで確認しながら、たたき台を作れば良いなと考えております。

○会長

時期はどうでしょう。

○草薨副主幹

本日、皆さんからご意見をいただきまして、こちらのほうで進める方向が定まった場合、講師の方をお招きする関係もあるので、講師の方のスケジュールの関係もでてくると思いますので、それはそれに合わせてこちらのほうで設定させていただきたいと思います。あと会場についてなんですけれども、健康増進の関係でちょっと身体を動かしたほうがいいんじゃないかというお話もありましたので、会場規模を考えてふれあい文化センターを会場に検討させてもらえればと思いますので、よろしくお願いします。

○会長

はい。では、今日皆さんに貴重な意見を頂きましたので、事務局に少しそこで検討いただきまして、内容と開催時期よろしくお願いいたします。そうしますと、未来（あす）を語る会については、一旦終了とさせていただきます。次に報告の「彩色千輪プロジェクト事業の進捗状況」について事務局より説明をお願いいたします。

○草薨副主幹

【資料に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございます。ただいまの彩色千輪プロジェクト事業の進捗状況についてご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

このチラシ8月も出ますか。これは7月ですけれども。

○草薙副主幹

8月もです。来週早々に周辺施設に掲示する予定です。

○会長

このほっと大仙さんは土曜日毎週出店するんですか。

○草薙副主幹

この募集をした時に、出店可能日も提出してもらっているのですが、たぶん従業員さんの人数調整の関係かとは思いますが、あと周辺施設でイベントが開催されているかともありまして、出店できる週とできない週があるようでした。ただ、ふれあい食堂さんに関しましては、土日は営業してくださるということでした。

○会長

是非、委員の皆様も土曜日は、ランチはふれあい公園にね。私も何回か行ったところありますけれども、その時は、ソーレでサッカーか何かの試合とかあつてご利用させてもらったことがありますので、夏にね、かき氷とかねメニューで出してくれるのかなって思いますけれどもね。委員の皆さんもお時間がありましたらイベントを見ながらですね、あと近くのふれ文で涼みながら、足を運んで欲しいなと思いました。

それでは、本日の議題は全て終了とさせていただきます。事務局のほうから委員の皆様へご連絡があればお願いいたします。

○支所長

支所の南側にある旧仙北分署ですけれども、あの建物が非常に古くなったということで、今月の末から10月にかけて解体することになりました。建築年が昭和49年の4月ということで、古くて危険になってきたということで、今年度中に解体をするってことで、解体した後は一応、駐車場になる予定ということで話があります。そういった工事がありますので皆さんにお知らせさせていただきました。

○吉田和博委員

一点だけお願いなんですけれども、だいぶ前にふれあい文化センターの前を横断して渡る人が多くて、誘導員付けたほうがいいですよってお話ししたら、実施者責任なので、こちらにお願いしているということだったんですけれども、横断歩道じゃなくて渡ったらダ

メだよってところを渡る人が多いんですね。今回30日から世界少年野球大会があると思うんですけども、せっかく海外からこちらに来て、こちらの交通ルールを分らない人が事故とかにあったら楽しみに日本にやってきたのに楽しい思い出がなくなってしまうので、スポーツ振興課さんだと思うので、そちらのほうにお伝えしていただければと思います。

○支所長

はい、ありがとうございます。いずれ、少年野球大会に参加されている方々はソラーレの中でずっと過ごすかなとは思っているんですけども、見に来て下さる方もいらっしゃるので、そういった心配をされてお話しを頂いたことで、当局のほうには伝えておきますので、よろしくお願いいたします。

○会長

はい、吉田委員ありがとうございます。支所長もありがとうございます。日頃、皆様が気になっていることがあればご発言ください。

○須田和久委員

会議の会場はさくまろ館や支所を利用しているんですが、可能であれば一回くらい池田邸のほうで開催してみてもいいかなと思います。

○会長

場所はどこになりますか。

○須田和久委員

ガイドンスになります。無理ならいいんですが、ちょっと検討していただければ。

○会長

はい、わかりました。ほかはないでしょうか。

○小松彩香委員

さっきの世界少年野球大会の時は、特にこのキッチンカーとかふれあい食堂とか、その周辺で何か特別イベントとかあるのかなって。せっかく人が集まるイベントがあるので。

○支所長

ふれあい食堂、キッチンカーについては、世界少年野球大会が有る無しに関わらず、通常営業という形になってます。あと世界少年野球大会の主催が秋田県と大仙市、そして世界少年野球大会の事務局があるんですけども、その3つが主催している関係で、市単独で動くというのがちょっと出来ないっていう、そういう縛りがどうしてもあるみたいで、

基本はソーラーレを中心に午前中は野球教室と交流試合をやって、午後になると交流事業ということで、その子ども達が県内に一斉に出て行って、例えばふるさと村に行ったりとか秋田の竿灯を見たりといったことをやるらしいので、見に来て下さった方にそういうのを提供できればいいんですけども、ちょっとそういった感じではないのかなという状況です。すみません。

○小松彩香委員

現状、2店舗だけで寂しいかなっていう印象があったので。月に1回とか何回とかでも五城目の朝市とかでも結構、人がいっぱい来たりする時もあるようなので、キッチンカーとか食べ物だけじゃなくても直売所とか。ちっちゃい直場所とか、この辺り結構閉まってきたりするので、イベントと抱き合わせて食べ物だけじゃなくて物とか農産物とか。今、加工所も減っているので、食べ物にこだわらずその周辺が賑やかになるものがあればいいなと思いました。

○会長

はい、ありがとうございます。8月2日と3日が土日になっているので、利用してもらえる人が多いのかなと思っています。

○佐藤尚委員

最近ふと思ったんですが、仙北地域内に防犯カメラって何箇所かあるものなんですか。最近色んな犯罪とか熊情報とかあるのでお伺いしたいと思います。

○支所長

正直、分からないって言うってしまうのもあれなんですけれども、いずれ市で設置しているカメラは無いです。建物の中、ふれ文とかは設置されているのあるんですが、外向けのものについては、市で設置しているのは駅前の地下道とか、ああいったところにはあるっていうの聞いてますけど、仙北地域内にはないかなと。自宅に個人的に設置されている方とか、警察のほうで付けている可能性がある感じです。

○会長

学校はどうなんだろうね。学校もまず学校による感じ。

○支所長

高梨小の話ですけども、職員玄関の入口のところに付いています。

○須田綾子委員

すみません。高梨小学校の校門から入るところに穴があったりして、あれって去年も吉田さんが言ってくれたんですけども、あそこって穴が開きやすいんでしょうかね。

○支所長

伝えておきます。

○会長

はい、じゃあまた次回ですね、日にちが決まりましたら、皆様にお知らせしていきますので、次回もご参加のほどよろしくお願いいたします。今日は、本当にお暑い中ありがとうございました。これをもちまして令和7年度第2回仙北地域協議会を閉会いたします。暑い日々が続いてますので、熱中症対策を心掛けてして元気に夏を楽しみながら頑張りましょう。本日はありがとうございました。

(午後3時8分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

伊藤 歩美

須田 和久
